

愛・あい Aiai

ふれあい♥たすけあい♥ささえあい♥

令和4年1月1日発行

新春号

社協だより
第65号

佐賀市校区(地区)社会福祉協議会会长会

「共に支え合う 地域福祉のまちづくり」



▲ 28校区社協会長の皆さん

佐賀市社協は市内全32校区での校区(地区)
社協の設立を目指しています。

* 校区(地区)社協とは、主に小学校校区単位で、「自分たちの地域の福祉課題は、まず自分たち自身で取り組もう」という住民意識のもとに地域住民で作られている民間の自主的な組織です。

現在(令和3年11月1日)、佐賀市内には、28校区(地区)社協が設立されています。

AIAI FUREAI ♥ TASUKEAI ♥ SASAEAI ♥

CONTENTS

- 1 市内全32校区での校区社協設立を目指します
- 2 新年のご挨拶
- 3 松梅保育所の紹介
- 4-5 CSW我がまちレポート
- 6 大切な将来を守るために
- 7 善意のお知らせ
- 8 シニアのための教養講座受講生募集

社会福祉法人 佐賀市社会福祉協議会

◆ 本 所／

佐賀市兵庫北3丁目8番36号 ほほえみ館内

TEL : 0952-32-6670

◆ 北連絡所／

佐賀市富士町大字梅野1721番地1 富士大和温泉病院内

TEL : 0952-64-0820

◆ 南連絡所／

佐賀市東与賀町大字下古賀1193番地 佐賀市東与賀保健福祉センター内 TEL : 0952-45-8022



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金の一部が充てられています。

たのしいよ♪ 松梅保育所

お茶教室…毎週水曜日はお茶教室の日!2歳児～本格的な抹茶をいただき、月に1度はお茶の先生と過ごす貴重な時間です。

七夕参観…毎年、家族みんなで笹飾りを作つて道の駅「そよかぜ館」に飾つていただいています。

サッカー教室…今年も駅前不動産スタジアムでサッカーをしたり、プロサッカー協会のサッカー教室を取り入れたり、楽しく体を動かしています。

夏祭り…年長児をリーダーにみんなでお神輿を担ぎました!盆踊りや「よさこい」を踊つて今年も盛り上がりました。



写真撮影のためマスクを外しています。

入所等のお問い合わせは、松梅保育所へご連絡ください ☎63-0344

明るく陽気にイキイキと いきがい館平松

クラブ参加者募集

囲碁・将棋・麻雀・陶芸・カラオケ・民謡・吟詠・謡曲・手芸・書道・水墨画・絵手紙・生花・脳トレ・自彌術(健康体操)など

■利用時間／午前9時から午後4時まで
※浴場の利用は月、水、木、金曜日
午前11時から午後3時まで

■休館日／日曜、祝日と年末年始

■入館料／無料

■利用条件／60歳以上の方に
限ります

平成30年4月の写真です

【問い合わせ】いきがい館平松(佐賀市平松老人福祉センター)佐賀市末広二丁目12-5 ☎22-0441

新年あけましておめでとうございます。皆様には、輝かしい令和四年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から佐賀市社会福祉協議会の事業に対する、皆様の御理解と御協力を心から感謝申し上げます。昨年も一昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の脅威にさらされた一年ではなかつたのかと拝察いたします。その中でも、ワクチン接種が始まわり、糸余曲折はあつたものの、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、我々に感動を与えてもらつた年ではなかつたのではないかでしょうか。また、佐賀市におきましては、二年前に発生した佐賀豪雨を上回る降水量(八月十一日の降り始めから千mmを超える)を記録した令和三年八月豪雨は、床上浸水等の被害をもたらし、佐賀市とも協議して、災害ボランティアセンターを早急に立ち上げました。被災された方々へ心からお見舞いを申し上げると共に関係団体と一緒に復旧活動支援を行つてまいりました。特に、ボランティア活動に参加していただいた皆様に深く感謝申し上げます。今回の豪雨被害での佐賀市の状況は、武雄市、大町町に比較すれば、家屋等の被害の状況は、さほど大きくなかったのですが、今後また、どのような災害が発生するかわからない状況です。このため、日頃から災害対応を考えておく必要があると痛感しております。また、先にも述べた『新型コロナウイルス感染症予防対策』として、皆様方には『マスク着用』はもとより、『行動抑制』などにより、これまでとは違つた生活様式を経験されてきたのではないかと拝察いたします。今後どのような対応になつていくのか分かりませんが、これまで体験したことが、今後の方向性の判断材料になるかもしれません。市社協におきましても、国・県・市の動きに合わせ、また、地域の実情等を、良くお聞きして、今後の対応に取り組んでいきたいと考えています。佐賀市社会福祉協議会は、地域の皆様と共に、地域共生社会の実現を目指し、地域における様々な問題を少しでも多く、また、速やかに解決するよう働きかけていきたいと考えておりますので、今後とも御理解と御協力をお願い申しあげます。

結びに、令和四年は大きな自然災害などに見舞われることなく、市民の皆様に、幸多からんことを心から祈念申し上げまして新年の挨拶といたします。

佐賀市社会福祉協議会
会長 御厨 安守



新年のご挨拶

コミュニティソーシャルワーカー

CSW 我がまちレポート

中川副校区社会福祉協議会 ふれあいレクリエーション大会

中川副校区社協で、「ふれあいレクリエーション大会」が、中川副小学校のグラウンドで開催されました。

コロナ禍で、人と人との繋がりが少なくなっていますが、コロナワクチン接種も進み、少しでも笑顔になってもらいたいと、感染防止を徹底した中で、おこなわれました。

当日は、児童を含む地域住民が参加し、3密を避け、屋外でグラウンドゴルフとペタンクが実施され、子ども達の元気な姿に、笑顔ほころぶ交流会となりました。

親子で参加された子どもさんは、「楽しかった」、「お父さんとやれて嬉しかった」と言われ、お父さんも「始めて参加したけど、大人も子どもも参加できて楽しかった。また参加したいです」と言わっていました。

また、久しぶりに会って話しができたことやお互いの元気な姿を見ることができたことで、終始笑顔が溢れていきました。

新たな生活様式が求められる中、参加者には良い気分転換になったようでした。

地域担当として、中川副校区の方々が「顔の見える」関係を築き、助け合える地域づくりに繋がるように支援していきたいと思います。(南部エリア担当CSW)



鍋島校区社会福祉協議会

「認知症」に理解ある地域づくり！

鍋島校区社会福祉協議会と鍋島公民館の共催で、「認知症ケアステップアップ講座」が開催されました。「認知症ケアステップアップ講座」は一昨年から始まり、地域の方が認知症を理解して頂くことを目的に1年間で4回の講座を公民館で開催されています。

コロナ禍で公民館に多くの人が集まれない中、人数制限を行いながらも、地域の方に「認知症」を理解して頂くため、寸劇や講師を招き、認知症の症状や出会ったときの対応の仕方などを学ばれました。講座に参加された方からは「認知症に対しての理解が深まった。今後も講座に参加して認知症という個性を学んでいきたい」といった声も聞こえてきました。鍋島校区の犬尾会長は、「鍋島校区を「認知症」になっても安心して暮らせる街にしていきたい！」と日々、活動をされています！地域担当として、鍋島校区社協の目指されている地域づくりと一緒に取り組んでいきたいと思っています！(中部エリア担当CSW)



川上校区社会福祉協議会

「校区で災害時における要避難者の避難支援について考えました」

去る10月、校区自主防災会本部と校区社会福祉協議会の主催で「川上校区自主防災会本部図上訓練」が開催されました。校区を4つのエリアに分け、ソーシャルディスタンスを保ちつつ、校区社会福祉協議会からは福祉協力員の役割、橋田地区の西岡自治会長から校区内の排水ポンプ機場の現状と課題、最後に、辻校区自主防災会会长から図上訓練の趣旨説明が行われた後、自治会ごとに分かれて「災害時要避難者支援カード」が作成されました。

川上校区では、1人の要避難者に対し2人から3人の避難支援協力者を確保するという信念を持って支援されています。これを踏まえ訓練では、自治会長や福祉協力員に向けて、「水害が発生した時、自分ひとりでは避難が難しい方への声掛けや避難所まで一緒に避難する役割を福祉協力員に担ってほしい。」と語られ、校区として災害時の支援体制について共通認識が図られました。

校区担当として、日頃から住民みんなが近所の方を気にかけ合える地域づくりが災害時の助け合いに繋がると信じて、川上校区内の取り組みを応援しています。(北部エリア担当CSW)

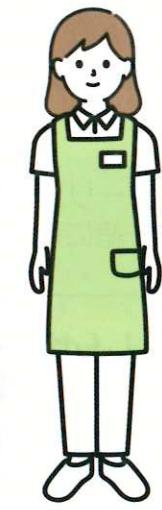


実習の感想(社会福祉士養成における実習)



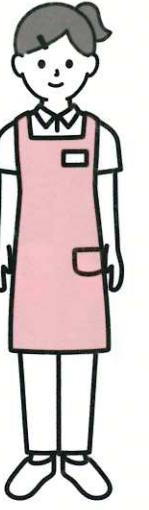
長崎国際大学
うつみや
宇都宮 さえ

実習を通して、社会福祉協議会の役割やつながりの大切さを学ぶことができました。また、実際に地域へ出向いて話を聞いたりすることで学び、より理解を深めることができました。今回の実習で、専門的な知識や技術のみならず多くのことを学ばせていただきました。実習で学んだことを活かして、自分自身のスキルアップにつなげていきたいと思います。24日間、ありがとうございました。



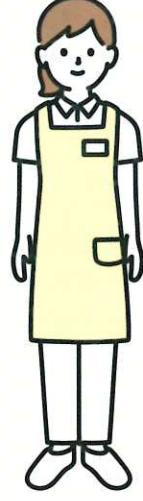
久留米大学
いしはた れいか
石畠 恵佳

実習では、社会福祉協議会と他機関・民生委員などの関わりについて、社会福祉士としてどのように連携を取つたらいいのかを学ぶことができました。コロナ禍で、実習内容に変更がありながらも、実習を行わせて頂いたことに感謝しています。実習で学んだことを糧に社会福祉士の国家試験に合格できるように日々の勉強を頑張りたいと思います。



西九州大学
たけもと きえ
竹本 貴恵

実習を通して、社会福祉協議会と地域のつながりや地域での役割について学ぶことができました。また今回の実習で、知識・コミュニケーション能力・アセスメント能力などが十分に身についていないと感じたので、これからたくさんの経験を積み社会福祉士としてのスキルを磨きたいと思います。今後は、自分の住む地域の問題や社会福祉協議会がどのような取り組みを行っているかに目を向け、学びを深めていきたいと思います。



新
年
度

シニアのための教養講座 受講生募集

募集
期間

2月1日火 ▶ 2月10日木

応募
資格

佐賀市在住で60歳以上(昭和37年4月1日以前に生まれた方)で学習意欲があり講義に出席できる方。

募集
要
項

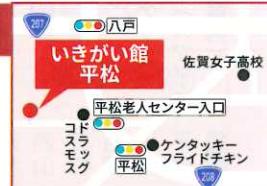
- 受講料／ 無料(講義内容により一部実費負担あり)
- 申込方法／受講希望者は指定の入学願書に記入し直接希望の会場に申し込みください。
※電話申込、重複申込不可
- 受付期間／2月1日(火)～10日(木) ■ 入学者の決定／応募者多数の場合は抽選
9時～16時(日曜を除く)
- 入学願書／佐賀市役所高齢福祉課 ほほえみ館1階 各いきがい館で配布

選べる4つのコース

それぞれのプログラムで、月1回～5回、1回2時間程度、幅広い分野を講義や実技などを通して、楽しく学びます。

平松清風大学 多彩な講義内容、研修旅行や運動会など充実の2年コース。

- 修学期間／2年 ■ 募集人員／50名
- 講義日程／毎週火曜日 [1年次]9:30～11:30 [2年次]13:30～15:30 (37回/年)
- 会場・申込・問合せ先／
いきがい館平松(平松老人福祉センター) 佐賀市末広二丁目12-5 ☎0952-22-0441
- 講義内容／佐賀の歴史、佐賀の水ものがたり、相続と遺言、救急法の基礎知識、運動会、研修旅行など



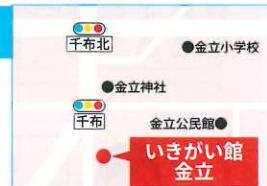
巨勢シルバーカレッジ 健康寿命を延ばし幸齢期を楽しむための講義が充実。

- 修学期間／1年 ■ 募集人員／48名
- 講義日程／毎月第1・第3木曜日他 9:45～11:45(23回/年)
- 会場・申込・問合せ先／
いきがい館巨勢(巨勢老人福祉センター) 佐賀市巨勢町大字高尾83-7 ☎0952-24-5433
- 講義内容／生活を楽しむ方法、佐賀の歴史、健康体操、生徒自主活動など



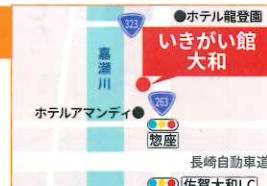
金立いこいの家文化講座 春と秋の寄せ植え実技が人気。郷土の歴史も学びます。

- 修学期間／1年 ■ 募集人員／45名
- 講義日程／毎月第2・第4金曜日他 9:30～11:30(16回/年)
- 会場・申込・問合せ先／
いきがい館金立(金立いこいの家) 佐賀市金立町大字千布2314-1 ☎0952-98-0540
- 講義内容／気功法による健康づくり、介護保険と認知症、笑いとユーモア、寄せ植え入門など



大和いきがい文化講座 健康づくり、長寿の工夫や郷土の歴史について学びます。

- 修学期間／1年 ■ 募集人員／30名
- 講義日程／毎月第1・第3水曜日他 9:30～11:30(16回/年)
- 会場・申込・問合せ先／
いきがい館大和(大和老人福祉センター) 佐賀市大和町大字久池井2970番地 ☎0952-62-0461
- 講義内容／ヨガや気功法・笑いで健康づくり、長寿の工夫、春秋の寄せ植え入門、肥前国跡、救急法の基礎知識など



この講座は、高齢者が地域に貢献できる教養を身に付けることや、生きがいを見つけることを目的としています。

※講義の日程や内容は変更になることがあります。

今まで社協を知らなかった方も是非一度HPをご覧下さい。▶ <https://www.scshakyou.jp/>

佐賀市社会福祉協議会

検索